



上野小学校だより



令和5年3月24日
第12号
勝浦市立上野小学校
HP <http://www.chiba-a.jp/ueno-c/>

1年間ありがとうございました

日に日に暖かさが増し、校庭の桜の花が咲き始めました。3月16日には、卒業式が行われ16名の卒業生が立派に上野小学校を巣立っていきました。今週は、6年生からバトンを受け継いだ5年生が、登校班の先頭を歩いたり、縦割り清掃の班長を務めたりと、最高学年としての活動をスタートしました。本日、修了式が行われ、令和4年度が終了となりました。1年間、学校教育目標「ふるさとを愛し、心豊かでたくましく、自ら学ぶ児童の育成」のもと、「よく考える子」「やさしい子」「たくましい子」「ふるさとを愛する子」の育成を目指し、様々な教育活動に取り組んできました。子供たちが、「わかる喜び」や「できる楽しさ」を感じながら、目を輝かせて学ぶ姿や、互いの良さを認め合い協力して活動する姿に、1年間の大きな成長を感じます。明日から、学年末休業に入ります。元気に新学年をスタートできますよう、健康や安全に留意して、楽しい春休みをお過ごしください。

保護者の皆様、地域の皆様には、1年間上野小学校の教育活動にご理解、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

未来に向かって、大きくはばたけ！ ～卒業証書授与式～

3月16日、暖かい春の日差しの中、令和4年度卒業証書授与式が行われました。新しい制服に身を包み卒業証書を受け取った16名の卒業生は、とても凛々しく、大変立派でした。在校生からのお別れのことばや歌は、優しい卒業生への感謝の気持ちと、卒業をお祝いする気持ちが込められていました。卒業生から在校生へのお別れのことばには、小学校のかけがえのない思い出を大切にする気持ちと、家族や在校生、先生方への感謝の気持ちが溢れていました。お別れの歌「旅立ちの日」には、素敵なピアノ伴奏と、美しい歌声が会場に響き、聴く人の心に響きました。本当に、素晴らしい卒業式でした。卒業生のみなさん。新しく始まる中学校生活。自信をもって、自分らしく新しい世界へとばたいてください。



6年生卒業制作

6年生が、卒業制作として「わんぱく山」のペンキ塗りをしました。楽しく遊ぶ海の生き物たちが、色鮮やかに生まれ変わりました。



感謝の気持ちを込めて ～6年生を送る会～



3月1日、6年生を送る会を行いました。はじめに、下級生からプレゼントやメッセージが贈られました。低学年は、手作りのメダルや写真立て、似顔絵などと一緒に「いつも遊んでくれてありがとう。」「中学校に行っても頑張ってください」と、メッセージを送りました。5年生は、6年生一人一人を問題にした「私はだれでしょうクイズ」を作成し、入学時のかわいらしい写真や、得意なことなどを紹介しました。全校のみんなが楽しくクイズに参加し、会場は笑顔でいっぱいになりました。次に、「思い出のスライドショー」を見ながら、6年生の活躍を振り返りました。6年生からは、器楽合奏と感謝のことばが送られました。最後は、全校で心を込めて「大切なもの」を合唱しました。みんなのあこがれ、優しくたのしい6年生に、感謝の気持ちを伝える心温まる会になりました。



1年生

ありがとうの気持ちをこめて「メダル」をプレゼント。



2年生

手話を交えた歌と、手作りのフォトフレームを贈りました。



3年生

一生懸命描いた6年生の似顔絵。そっくりです。



4年生

気持ちのこもったの歌と手紙を贈りました。



5年生

みんなで考えた「わたしはだれでしょう」クイズ。6年生一人一人の魅力を伝えました。



6年生

美しい音色の合奏と、感謝の言葉が在校生に贈られました。



三分の一成人式 ～4年生～

3月2日、4年生が家族や先生方を招待して「三分の一成人式」を行いました。はじめに、一人一人が将来の夢や、頑張りたいこと堂々と発表しました。「できるようになったことの発表」では、3学期に猛練習してきた縄跳びの技や、跳び箱の技を披露しました。連続二重跳びや台上前転などの難しい技も次々と決まり、大きな拍手が起きました。合奏と歌の発表では、音楽の時間に一生懸命練習してきた成果を存分に発揮して、素敵な演奏を聞かせてくれました。最後に、家族への手紙を読み、手渡しました。日ごろはなかなか口に出して言えない感謝の気持ちがたくさん詰まった手紙です。その後、おうちの方から子供たちに手紙が渡されました。思いがけない手紙に子供たちは驚きながらも、嬉しそうに読んでいました。10年間の自分の成長に気づき、家族への感謝の思いを表す素敵な式になりました。



